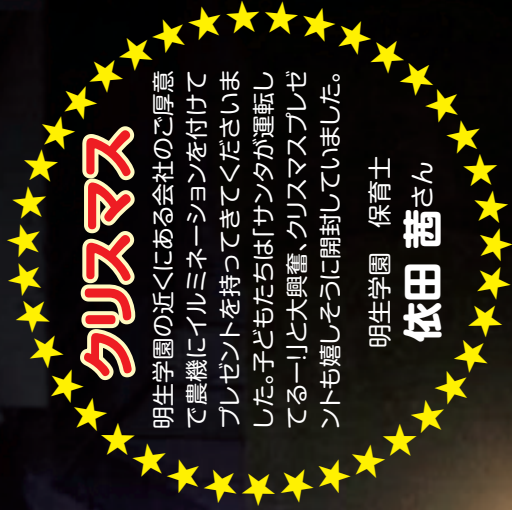


事業団
だより

クリスマス

2023.1
VOL.60
Harmony



クリスマス

明生学園の近くにある会社のご厚意で農機にイルミネーションを付けてプレゼントを持ってきてくださいました。子どもたちは「サンタが運転してるー!」と大興奮、クリスマスプレゼントも嬉しそうに開封していました。

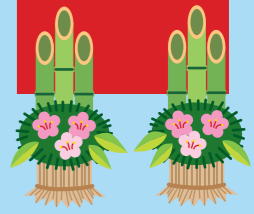
明生学園 保育士
依田 茜さん



年頭の御挨拶



理事長
三井孝夫



新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこと心からお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大から既に三年が経過しようとしています。いまだ終息が見えておらず、まだまだこの闘いは継続しそうです。

心理的、身体的な負担を感じざるを得ないこの状況下にあっても、皆様が、強い使命感のもと、日夜、利用者の皆様の安全と安心のため、感染症対策に当たられるとともに、利用者の皆様に生きがいや喜びを感じていただけるよう、良質なサービスの提供に努められていることに心から敬意と感謝の意を表します。

一方、コロナ禍は、人と人のかかわり方も大きく変えています。事業団においても、職員間の会食や会合、レクリエーションなどの機会は、ほぼ無くなり、研修や会議についても、その多くがオンラインとなつてしまつています。

人に寄り添う気持ちが大切な私達の職場では、職員間における助け合いや思い遣りの心も非常に重要であり、こうした行動や気持ちを醸成するためには、日頃からのコミュニケーションが不可欠です。

また、事業団の当面している大きな課題の一つに経営改善がありますが、現状は、コロナ禍での利用率の伸び悩みなどに加え、物価高騰による影響も受けて大変厳しい状況となつており、こうした課題を

克服するためにも、私達一人ひとりが同じ方向を見据え、和衷協同する必要があります。

このコロナ禍にあつて、誰もが安心して長く働ける職場づくり、延いては「利用者本位」「健全経営」「地域貢献」という事業団の基本理念を実現していくためには、対話や交流の促進が、今最も重要なことと考えており、今年には特に大切に行きたいと考えています。

是非、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。今年の干支は、「癸卯（みずのと・う）」です。「癸」は、物事の終わりと始まりを意味する他、「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近で蕾が開く直前である」という意味だと言われています。

また、「卯」は、「春の訪れを感じる」という意味であり、「卯（うさぎ）」は、「勢いよく飛び跳ねること」から、この二つの組み合わせで「癸卯」は、「これまでの努力が花開き、実り始める」、「飛躍する年」となっています。

新しい年が事業団にとって良い年でありますように、そして皆様と皆様のご家族様にとっても、幸せな一年、飛躍の一年となることを祈念しまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



きぼうの家

秋祭り

10月31日に秋祭りを行いました。午前中はきぼうの家産サツマイモを使って石焼き芋を作りました。サツマイモの甘い香りに包まれ、始まる前からワクワクとした雰囲気の中、昼食に焼肉弁当と焼き芋を美味しくいただきました。また、コロナ禍でイベントや外出の制限がある中、どうしたら利用者様に楽しんでもらえるかを考え、「買い物などの外出が出来ないのであれば来てもらえばいいのでは？」という意見からキッチンカーに来てもらうことを計画しました。当日は玄関前に3台並び、フルーツサンド・スムージー・コーヒーの販売がありました。利用者様からは「キッチンカーって何かわからなかったけど、来てもらえるならいいね。」「初めて食べたけど、美味しかった。」「よかったよ。」という声をいただきました。天候にも恵まれ、久しぶりにお祭りの楽しい雰囲気を感ずることが出来ました。



豊寿荘

文化展

今年も残念ながら若草地区の文化展は、中止となってしまいましたが、施設内に利用者様が作った作品を展示しました。今年は共同作品もすばらしい出来となり、展示した作品をさらに引き立て目を楽しませてくれました。



明生学園 学園運動会ボール運び



桃源荘 ミニ運動会

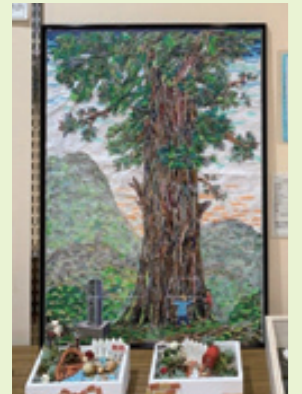
10月12日にユニット内で、玉入れやボウリングゲーム、お菓子食い競争をして皆さんで秋のミニ運動会を楽しみました。



施設行事 レポート

もえぎ寮 障害者文化展

もえぎ寮では利用者様が作成した創作品を障害者文化展に出展しています。今回、赤羽節子様が知事賞を受賞されました。ご本人も今後の励みになると大変喜ばれています。



職員研修報告



Report 1 介護職員リーダー養成研修

豊寿荘 支援員 黒岩和樹
今回、介護職員リーダー養成研修を受講させていただきました。研修の中で「リーダーは職員の言うことを受容すること大事」ということ、「否定から入るリーダーがいる施設は、3流以下の施設」と聞いたことがとても印象深く残っています。リーダーに問われている事は職員が感じたこと、素直に発言したことを尊重すること。否定された職員は話を聞かなくなり、心も曇りかたくなってしまう。改めて否定から入らない事が必要であると学びました。介護にあたる職員を孤独、孤立に追いやってはならないと思います。今回の研修を受講することができ、本当に良かったです。

豊寿荘 介護士 中込優太

今回、高口光字氏の介護リーダー養成研修を受講させていただきました。今回の研修で学んだ事はリーダーとして何が出来るのか、何をしなければいけないのかという事です。同じ職場で同じ目標を持ち働いている仲間に対し、リーダーという立場からいかに情報を共有し思い考えを伝えられることができるのかということです。自らの考えを伝え、他者からの意見を受け入れ共有することは本当に難しいことです。しかし、この問題を解決した方にも少しも分かち合えたこの喜びがあります。目の前で困っている方の力になれたと思えることは自己肯定感も高まります。さまざまな視点からアプローチをしていく事を学びました。この仕事で一番は自分の心を大切に、当たり前の生活を提供していきることが大切なのだと改めて感じました。

桃源荘 介護士 奥協一磨

今回の研修でリーダーシップ、新人教育の指導ポイント、不適切ケアと虐待を学ぶ事ができました。研修の中で否定ではなく受け止めるという話がありました。上の立場の職員が否定的な反応を示すと自分より下の職員は否定した人間の話を聞かない、聞いたら心にも響かないと話がありました。私も後輩職員を指導する際は必ず「否定ではなく受け止める」という事を意識し、自分の行動や言葉で新人職員や後輩の心に響かせるような人間に成長していきたいと思っております。

サニライト桃源荘 介護士 井田憲治

この研修を受けるにあたり「介護リーダーとはなにか？」と色々考えてみた。部下をまとめる？上司とのパイプ役になる？利用者様に対してより良い支援を提案する？色々考えてみたがなかなか答えが見つからなかった。

研修を受け、リーダーとは管理をするスタッフだと印象をもった。職員の管理はもちろん、介護サービスやお金の管理もしなければならぬ。職員の管理とは教育はもちろん職員のモチベーションや精神状態の安定なども含む。職員の管理がうまくできれば、サービスの向上や利用者様の満足にもつながる。そうならば稼働率の改善や満床の維持につながる。

今までとは変わった角度から「リーダー」という仕事について学ぶことができてとても有意義な研修であった。

Report 2 パワーハラスメント研修

明生学園 指導員 大村憲嗣

今回、パワーハラスメント研修を受け、パワーハラ事例になるものとそうでないものとの境界線が難しい事を感じました。NGワード（力だ、仕事なんかやめろ、等）は分かるのですが、そうでない場合の区別（業務の指導的な事）については、どちらとも言えない、またパワーハラである。という事がいかに多いか理解する事が出来ました。講師の先生より「思いやりの心を持って、コミュニケーションを図っていく」を普段から心掛け、職務に当たる事が大事な事であること、また、パワーハラの形態は私が勤め始めた20年前とは全く違う様に、今後さらに変わっていくものだと思います。今回の研修を通して、定期的な研修を受けアップデートしていく事が必要だと感じました。

きぼうの家 主任介護士 荻野友美

ハラスメントは今、様々な場面において、話題や問題になったりしている。そのため今回の研修テーマ「パワーハラスメント」はそれなりに理解しているつもりではあったが、いざ研修を受けてみると、まだまだ理解が足りていないことを実感した。また、同時に過去の自分がしてきたのではないかと不安になった。

研修では、具体的な事例を交えてわかりやすく説明をして下さり、自分の環境下での想像もやすかつた。過去の自分の行動については、せつどうにもできないが、今回学んだことを活かし、これからの自分を変えていけると思っていて、パワーハラの無い職場の実現を目指していきたい。

Report 3 中堅研修Ⅰ

はまなし寮 介護士 吉井美優

はまなし寮に配属され勤務し始めてから5年目であり、中堅職員という立場になつていくことへの自覚を持ち改めて強い責任感のもと日々成長していく必要があると感じた。今まで日頃の業務の忙しさに追われ、自分自身を振り返ることが出来ていない点もあつた。しかし、理事長から中堅職員に求められる事について話を伺い、今後の職務の中でどのようなことに気を付けていけば良いか、自分には何が求められるようになるのか等と心が出来たとおもうので、今回の研修が求められている。ながら、自分自身の今後のステップアップへと繋げていきたい。

Report 4 たん吸引等フォローアップ研修

もえぎ寮 主任支援員 三枝健太

もえぎ寮では、実際に吸引を必要とする方が現在おられますが、実践的な確認ができません。対象が利用者様であれば確実な知識・手技が必要であり、介護士による医療的ケアを必要としている方も年々増えているので業務に責任を持って携わっていく必要があります。演習では適切な姿勢、意識、表情、全身状態の観察、確認等、重要項目が設定されており適切な技術を再確認できています。

Staff Interview

桃源荘

介護士 かわむらりか 河村 理加 さん



Q 事業団に入ったきっかけは何ですか?
A 求人募集をみました。特養の経験

がなかったのやっつけか不安でしたが、気付いたら5年経っていました。

Q この仕事のやりがいは何ですか?

A 「ありがとう」や「助かったよ」など感謝の気持ちを聞くと嬉しいです。

Q 福祉以外どんな仕事を考えていましたか?

A 子供が好きなので保育士さんです。

Q この仕事には何が大事(必要)だと思いますか?

A 思いやりです。

Q あなたの趣味は?

A 旅行です。行き先を考えるのが楽しいです。

Q 海外に行くならどこに行きたいですか?

A 沢山ありすぎてしぼれません。



Staff Interview

明生学園

保育士 あいたなおと 相田 直斗 さん



Q 何か資格を持っていますか?
A 折り紙講師。神職資格(直階)。

Q この仕事には何が大事(必要)だと思いますか?

A マルチタスクをこなそうとする努力と、根気だと思います。

Q 座右の銘を教えてください。

A 死ぬこと以外はかすり傷。

Q 仕事でのおもしろいエピソードがあれば教えてください。

A 職場での歓迎会当日、子どものゲーム機を水没させてしまい、気持ちが落ち込み切った状態で参加した事。

Q 仕事の魅力は?

A 子どもたちから(時々)言われる感謝の言葉。

Q おすすめの健康法はありますか?

A 筋トレ。

Q 学生時代どんな部活動に所属していましたか?

A 中学:テニス 高校:合唱

大学:ダンス

Q 仕事で所属している部署の良いところはありますか?

A 公私どちらの内容でも話しやすい事。

Q あなたにとってのアナザースカイは?

A 三重県・伊勢市:神職資格を取得する際に1カ月間滞在していました。研修の大変だった思い出や、良い思い出が沢山ある場所です。

Q 最近のちょっとした自慢話。良かったことを教えてください。

A 着々と貯金が出来ている事。

Q 生まれ変わったら何になりたいですか?

A クジラ:海をのんびり泳いでみたいです。



職員直撃

インタビュー

Staff Interview

サテライト桃源荘

看護師 ふじわらか 藤原 ゆり佳 さん



Q この仕事を選んだ動機はなんですか?
A 祖父が認知症になり介護をする中で祖父の役に立ちたいと思いました。高

校生の時に祖父は他界してしまいましたが、祖父が大好きだったので目標は変わらず続けています。

Q 仕事のモチベーションはなんですか?

A 利用者様の笑顔です。一日一回は笑顔になってもらえるように心がけて声掛けをしています。

Q 好きなスポーツはなんですか?

A 小学3年生から始めた柔道です。弟が体が弱く一緒に見学に行き、ずっと続けています。今はスポ少で子供たちに教えますが、コロナの感染人数が増加したときにはお休みしています。早くマスクを外して練習したいです。

Q 座右の銘を教えてください。

A 自他共栄と精力善用です。

Q 海外に行くならどこに行きたいですか?

A ドイツです。3週間程ホームステイした経験があり、ケルン大聖堂が工事だったのもう一度見に行きたいです。ピザとビールとリンゴ酒が美味しかったです。

Q コロナ禍が明けたら一番先に何がしたいですか?

A 飲み会かバーベキューがしたいです。

Q コロナ禍でのストレス解消法はなんですか?

A 韓流ドラマ鑑賞です。韓流ドラマは大王四神記を見て以来ずっとはまっています。

Q 好きなYouTubeはありますか?

A 「勉強ばかりしないでゲームしなさい!」と「くまの限界食堂」です。「勉強ばかり~」はゲーム実況系のチャンネルで、普段はホラーゲームは苦手なのですが、これだけはなぜか怖くないので楽しめます。「くまの限界食堂」は料理系のチャンネルで、息子に作ってあげると普通の味付けと違うので気づいてくれます。喜んで食べてくれます。

Q マック派ですか?モス派ですか?

A マック派です。てりやきバーガーが好きでよく食べます。

Q 今一番欲しいものは?

A 家が欲しいですね!

Staff Interview

桃源荘

介護士 かわさき ゆうじろう 川崎 裕二郎 さん



Q 事業団に入ったきっかけは何ですか?
A 地元が日川なので、この仕事をするならお世話になった地域の先輩方の

サポートがしたいと思ったのが一番の理由です。あと法人名に山梨県が入ってるのも理由の一つです。(笑)

Q この仕事のやりがいは何ですか?

A 正解とかゴールがないから常にチャレンジできる所です。

Q 何か資格を持っていますか?

A 介護福祉士、普通自動二輪、小型船舶、フォークリフトの免許を持っています。今は介護福祉士しか使ってないです。(笑)

Q 好きなスポーツはなんですか?

A 野球です。高校3年の春に甲子園に行きました(笑) 甲子園では試合に出れなかったですけど、甲子園に行ったって言えるのは自慢の一つです。(笑) 今はもう見るばかりです。(笑)

Q 好きな食べ物はなんですか?おすすめの店はありますか?

A 海鮮、肉、ラーメンが好きです。海鮮だと八代にある海峡がおすすめです。ボリュームな海鮮丼が美味しいです。漁港に行くより新鮮でリーズナブルなのは是非。肉は昭和にある肉のたけむらです。炭火で丁寧に焼いてくれるハラミが絶品です。ラーメンは甲府の上田屋ですか。きれいな黄金スープは見ただけで美味しいです。

Q 今ハマっていることは何ですか?

A 土いじりです。実家の庭に小さい畑を作ったので春は花を植えたり、夏は夏野菜を作って楽しんでます。部屋の中では観葉植物をたくさん育てています。部屋の中がジャングルみたいになりそうです。(笑)

Q チャレンジしたいことはありますか?

A ソロキャンプを始めたいと思っています。形から入るタイプなのでキャンプギアをコツコツ集めてます。

日課活動

月曜日から金曜日の午後、ボウリング、輪投げ、施設内行事等の飾り作り、カラオケ等趣向を変えながら日課活動を行っています。

ボウリングや輪投げでは、皆で談笑しながら点数を競って楽しんでいます。施設内行事の飾り作りでは、利用者様の手先の器用さに職員も驚かされること!カラオケでは、各利用者様にリクエストを募った上、好きな曲を歌っていただいています。元気の歌声、美しい歌声...いろんな歌声が響く素敵な空間になります。このように、日々の生活の中で、たとえささやかであっても利用者様が生きがいや楽しさを見出せるよう取り組んでいます。

また、第三火曜日には3B体操の先生を招き、楽器や道具を使い体操を行っています。利用者様も普段身体を動かす機会が少なく、その日は思いっきり身体を動かし、終わった後は「気持ち良かった」、「楽しかった」と笑顔になっています。職員も利用者様とのふれあいの場として月1回の3B体操を楽しんでいます。



収穫祭

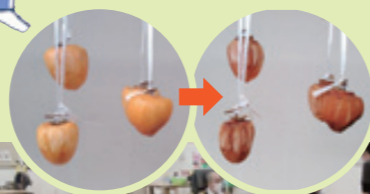
毎年、10月に行われる収穫祭に向け、小さな畑ですが職員と利用者様が一緒に春にじゃがいもの種まきを行い、10月上旬に秋を感じながら、どんなじゃがいもが出来ているか、期待を膨らませ、芋掘りを行います。掘り出した時は「わあー」と皆さん歓声をあげ喜んでいました。収穫したじゃがいもは、料理を工夫して皆で食べます。今年は、じゃがバターを作り皆で美味しく食べました。



ころ柿作り

毎年秋になると、ころ柿作りを行います。今年は、多数の利用者様が参加し、職員と皮むき、紐付けを一緒にしました。「皮むき出来ない」と言ってる利用者様もいましたが、職員が手を取り一緒に行ってみると徐々に出来るようになり、最後は一人で頑張ってきた出来栄が、笑顔で「又、来年もやりたい」と言った言葉も聞かれました。作業中は「美味しく出来ると良いね」等の会話も聞かれました。日増しに

最初の頃から変わっていく干し柿を見るのも楽しみになっています。



施設の取り組み・紹介

はまなし寮

はまなし寮では、長引くコロナ禍により利用者様が面会や外出の制限を受ける中、いかに日々を楽しく過ごしていただけるか検討し支援を行ってきました。

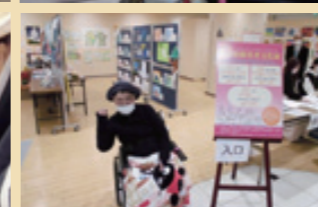
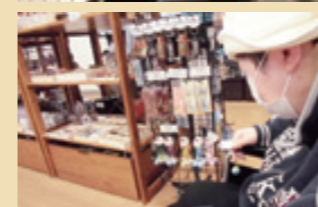
今年度の秋は、ころ柿作り、収穫祭、障害者文化展への出展、日課活動を行って来ました。また、11月に入り、ようやくミニ外出が本格的に行なえるようになりました。

外出や季節ごとの行事が思うように行えない分、利用者様も職員も歯痒い思いをしてきましたが、職員がアイデアを出し合い、利用者様の意見も取り入れながら、施設での生活の充実を図ってきました。



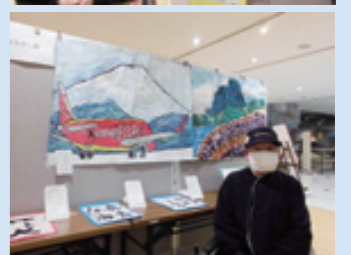
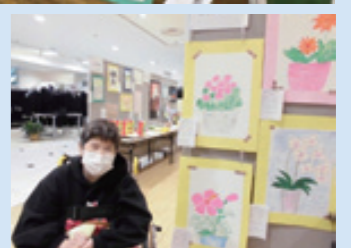
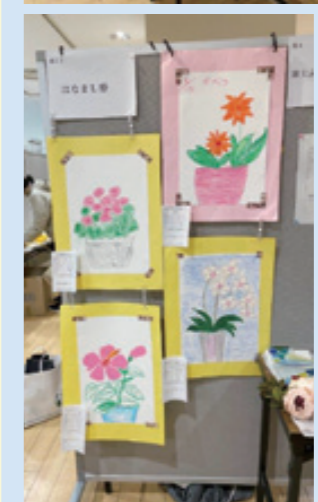
ミニ外出

コロナ前は「はまなし外出」という外出を行ってました。コロナが流行しその外出も中止となり約3年が経ちました。利用者様も「早く行きたい、コロナが無くならないかな」等と口にする事が日々たくさんありました。ようやく、11月から「はまなし外出」に代わる、ミニ外出が行えるようになり、利用者様も楽しみにしています。11月は、富士山駅のショッピングセンターで障害者文化展が開かれていた為、出品した作品を見に行きました。帰りには、寮近くのコンビニで富士山を見ながらおやつを食べ、久しぶりの外出に終始笑顔でした。



障害者文化展

毎年参加している障害者文化展に今年も出展しました。利用者様一人一人が制作に携わり大きな作品「富士山とラベンダー」を作る事が出来ました。はまなし寮の利用者様が作り上げた作品に職員も感動しました。又、来年も皆で大きな作品を作り上げたいと意気込んでいます。個人では、書道教室、絵画教室に参加している利用者様の作品も出展しました。日頃の成果を発揮できた様子でした。





新人さん紹介

NEW FACE

令和4年7月~12月

1 抱負 2 趣味・特技



桃源荘 介護士 こばやしなと 小林 直人さん

- 1 一生懸命頑張ります。
- 2 ・登山



桃源荘 介護士 まるやま あつし 丸山 敦史さん

- 1 この人が居れば大丈夫。と周りから思われるような介護士になること。
- 2 ・キャンプ
・料理



きぼうの家 介護士 おさだ しゅうじ 長田 修二さん

- 1 1日でも早く一人前になり、きぼうの家での役割を果たしたいです。
- 2 ・読書
・映画鑑賞
・サッカー



はまなし寮 看護師 わたなべ ちづこ 渡邊 千津子さん

- 1 明るく元気をモットーに、ご利用者様に楽しさや安心を感じて貰えるよう、日々の関わりを大切にしていきたいです。
- 2 ・ゴルフ
・カラオケ



はまなし寮 看護師 みやした りゅうたろう 宮下 竜太郎さん

- 1 謙虚に誠実に頑張っていきたいと思えます。
- 2 ・ディズニー
・ゆるキャン

congratulations

ご結婚

令和4年 10月10日 桃源荘 介護士 日野 希春 さん

令和4年 10月22日 事務局 事務員 溝上 伽奈 さん

congratulations

ご出産

令和4年 10月22日 矢澤 晴(はる)くん 男の子
[きぼうの家 支援員 矢澤 麻子]

令和4年 11月1日 小山田 繕(ぜん)くん 男の子
[桃源荘 介護士 小山田 左知]

令和4年 11月11日 中込 えん ちゃん 女の子
[豊寿荘 介護士 中込 優太]

Pen Relay ペンリレー



サテライト桃源荘 主任相談員
たかむらみか 高村 美香 (写真:左の方)

「在宅支援の中で」

サテライト桃源荘居宅介護支援事業所でケアマネージャーとしての在宅の利用者様の支援に携わって2年が経過しています。ケアマネージャーという仕事には介護保険制度

の変更に伴い、その都度勉強も必要で、施設と在宅の制度の違いもあり「知らなかった」という言葉も多々あります。
『若年性認知症』という言葉を知り、聞いて皆さんどう感じますか？
私は今『若年性認知症』の利用者様を担当しています。『認知症』の事は理解していても若年性認知症の方にはまた異なる理解が必要です。若年性での発症という事で奥様や3人の娘様も働きながら、自分の時間を削りながらもご本人を支えています。娘様達も若いのですが、昔のお父様の姿と比べなが

らも今のお父様を受け入れ、向き合っていく日々が続けていらつしやいます。子供の名前を忘れてしまい呼んでくれないよなっても不快な思いをしないように、夜間も徘徊しないように、外に出て行っても気付くように玄関のそばで寝たり。そのようなご家族と接しながらご本人、ご家族の幸せはどこにあるのか？という問いに日々向き合っています。在宅の利用者様をケアマネジメントする際にはデイサービスやショートステイ、入所施設は無くてはならないサービスとなっています。サ

ービスに携わっている職員には受け入れていただき本当にありがたいと感じています。
『認知症』の言葉や知識は広まってきていると感じています。がまだまだ分からないことも多く、自分の家族が認知症になってしまった場合、受け入れられず困惑し、家族として対処が出来ないことも多いです。サテライト桃源荘は地域密着型施設でもあり、地域貢献という面で山梨市の認知症サポーター養成講座等のお手伝いをさせて頂いていただいています。今後サポーターが増え、講座のお手伝いができるような活動ができればと思っています。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
今年の干支は卯です。うさぎは前向きに飛び跳ねる姿から「飛躍」や「向上」を表します。また、長い耳から「福を集める」とも言われています。皆様にとって良い1年となりますよう心からお祈り申し上げます。
今年度も皆様を楽しい「ハーモニー」をお届けできるようにしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。
桃源荘 介護士 五味 祐樹